令和　８年（ヌ）第　　３０号

期間入札の公告

令和　８年１１月２４日
福岡地方裁判所小倉支部第１民事部
裁判所書記官　田　邉　善　晴

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和　８年１２月　９日から 令和　８年１２月１６日まで	
開札期日	日　時 場　所	令和　８年１２月２３日　午前１０時００分 福岡地方裁判所小倉支部売却場
売却決定期日	日　時 場　所	令和　９年　１月１３日　午前１０時００分 福岡地方裁判所小倉支部第１民事部
買受申出の保証の提供方法		下記のいずれかによる。 （１）当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書 （２）銀行，保険会社，農林中央金庫，商工組合中央金庫，全国を地区とする信用金庫連合会，信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書
買受申出の資格の制限（民事執行規則３３条）		☆印を付した物件は農地であるので，権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り，買受申出をすることができます。

一般の閲覧に供するため，物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和　８年１１月２４日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和８年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1	12,010,000 9,608,000		2,402,000	79,485	18,347
備考					

令和　８年（ヌ）第　　３０号

物　件　目　録

１（一棟の建物の表示）

所　　在　　北九州市小倉北区井堀二丁目　１３番地１

建物の名称　　ディアヒルズ小倉井堀けやきガ丘２番館

（専有部分の建物の表示）

家屋　番号　　井堀二丁目　１３番１の２の７０５

建物の名称　　７０５

種　　類　　居宅

構　　造　　鉄骨鉄筋コンクリート造１階建

床　面　積　　７階部分　６７．６５平方メートル

（敷地権の目的である土地の表示）

土地の符号　　１

所在及び地番　北九州市小倉北区井堀二丁目１３番１

地　　目　　宅地

地　　積　　１３８０８．８８平方メートル

（敷地権の表示）

土地の符号　　１

敷地権の種類　所有権

敷地権の割合　１００００分の３５３

令和　８年（ヌ）第　　３０号

物　件　明　細　書

令和　８年１０月　２日
福岡地方裁判所小倉支部第１民事部
裁判所書記官　田　邉　善　晴

1　不動産の表示
【物件番号１】
別紙物件目録記載のとおり

2　売却により成立する法定地上権の概要
なし

3　買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号１】
なし

4　物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号１】
本件所有者が占有している。

5　その他買受けの参考となる事項
なし

《注　　意　　書》

1　本書面は，現況調査報告書，評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり，関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。

2　記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし，記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので，必ず，現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。

3　買受人が，占有者から不動産の引渡しを受ける方法として，引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は，「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。

4　対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5　上記各種「詳細説明」は当庁物件閲覧室に別ファイルとして備え付けています。

令和　8年（ヌ）第　　30号

物　件　目　録

1（一棟の建物の表示）

所　　在　　北九州市小倉北区井堀二丁目　13番地1

建物の名称　　ディアヒルズ小倉井堀けやきガ丘2番館

（専有部分の建物の表示）

家屋　番号　　井堀二丁目　13番1の2の705

建物の名称　　705

種　　類　　居宅

構　　造　　鉄骨鉄筋コンクリート造1階建

床　面　積　　7階部分　67．65平方メートル

（敷地権の目的である土地の表示）

土地の符号　　1

所在及び地番　北九州市小倉北区井堀二丁目13番1

地　　目　　宅地

地　　積　　13808．88平方メートル

（敷地権の表示）

土地の符号　　1

敷地権の種類　所有権

敷地権の割合　100000分の353

令和８年(ヌ)第３０号
令和８年８月１８日受理
令和８年９月 14 日提出

現況調査報告書

福岡地方裁判所小倉支部
執行官　小　栁　智　児

（注）チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり

令和　8年（ヌ）第　　30号

物　件　目　録

1（一棟の建物の表示）

所　　在　　北九州市小倉北区井堀二丁目　13番地1

建物の名称　　ディアヒルズ小倉井堀けやきガ丘2番館

（専有部分の建物の表示）

家屋　番号　　井堀二丁目　13番1の2の705

建物の名称　　705

種　　類　　居宅

構　　造　　鉄骨鉄筋コンクリート造1階建

床　面　積　　7階部分　67．65平方メートル

（敷地権の目的である土地の表示）

土地の符号　　1

所在及び地番　北九州市小倉北区井堀二丁目13番1

地　　目　　宅地

地　　積　　13808．88平方メートル

（敷地権の表示）

土地の符号　　1

敷地権の種類　所有権

敷地権の割合　100000分の353

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	北九州市小倉北区井堀二丁目１番１２－７０５号
建物	物件 1
種類，構造及び床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点が異なる（□主たる建物　□附属建物） □種　類： □構　造： □床面積：
物件目録にない附属建物	■ない □ある　種　類： 構　造： 床面積：
占有者及び占有状況	■建物所有者　　□その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している □「占有者及び占有権原」のとおり
管理費等の状況	■次のとおり 管　理　費　　４，４１０円 修繕積立金　　５，６６０円 駐車場使用料　　８，０００円 令和８年８月３１日現在 ■滞納はない □滞納がある　　年　月分～　年　月分 計　　円 □不明
管理会社等	(株)合人社計画研究所
その他の事項	
敷地権	符号 1
現況地目	■宅地（符号１　）　□公衆用道路（符号　　）　□　　（符号　　）
形状	□公図のとおり　　■地積測量図のとおり □建物図面（各階平面図）のとおり　　□土地建物位置関係図のとおり □
敷地権の種類	■所有権（符号１　　）　□地上権（符号　　）　□賃借権（符号　　） □　　（符号　　）
その他の事項	
執行官保管の仮処分	■ない □ある　地方裁判所　　支部　令和　　年（　）第　　号 保管開始日　令和　　年　　月　　日
敷地権以外の土地（目的外土地）	■ない □ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）
土地建物の位置関係	■建物図面（各階平面図）のとおり　　□土地建物位置関係図のとおり

（注）チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等

陳述者 （当事者等との関係）	陳述内容等
■所有者	1　本件建物には，私と妻の２人で住んでいます。 2　室内には，第三者の所有物はありません。 3　本件建物については特段の損傷や不具合はないと思いますが，本件一棟の建物自体は，築約３０年を経過しているので経年による劣化は生じていると思います。 4　入居してから約２８年間は改装等はしておらず，１０年くらい前までは室内で喫煙していたので，壁クロス等には汚れがあります。 5　管理費等については，未納はありません。
■管理会社社員	本件建物の管理費等は２枚目のとおりです。

（注）チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり

執 行 官 の 意 見

1 （接道等）

本件敷地権の目的たる土地は，本件一棟の建物の外１，３，４番館及び管理棟，立体駐車場の敷地として共用されており，公図のとおり，無地番の公道に接道している。

2 （占有状況等）

関係人の陳述，立入調査の結果等から，２枚目のとおりと認めた。

3 （損傷等）

本件一棟の建物は平成８年１０月ころに建築された集合住宅である。

畳の撓みや廊下の床には軋みが感じられ，天井や壁クロスには経年相当の汚損，ヤニ汚れが見受けられた。

また，本件一棟の建物については，外壁の汚損のほか，軒下の一部には，破損等が見受けられた。

（注）チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり

（調査経過用）

調　査　の　経　過

調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
R　8年　8月18日　（火） 10:20 - 10:30	執行官室	建物図面請求
R　8年　8月18日　（火） 12:10 - 12:20	執行官室	ライフライン調査（北九州市上下水道局）
R　8年　8月20日　（木） 12:10 - 12:35	物件所在地	現地特定，占有調査，管理会社調査，写真撮影
R　8年　8月20日　（木） 13:50 - 14:10	福岡法務局 北九州支局	公図，地積測量図，建物図面等の調査 登記事項要約書交付申請
R　8年　8月20日　（木） 14:35 - 14:45	執行官室	滞納管理費等調査（電話，FAX）
R　8年　8月20日　（木） 15:30 - 15:40	執行官室	占有状況等について所有者に文書照会 立入調査への協力依頼書
R　8年　8月28日　（金） 13:10 - 13:20	執行官室	占有状況等について所有者から聴取（電話） 立入調査期日の調整
R　8年　9月7日　（月） 11:15 - 12:00	物件所在地	立入調査，写真撮影 所有者と面談

（特記事項）

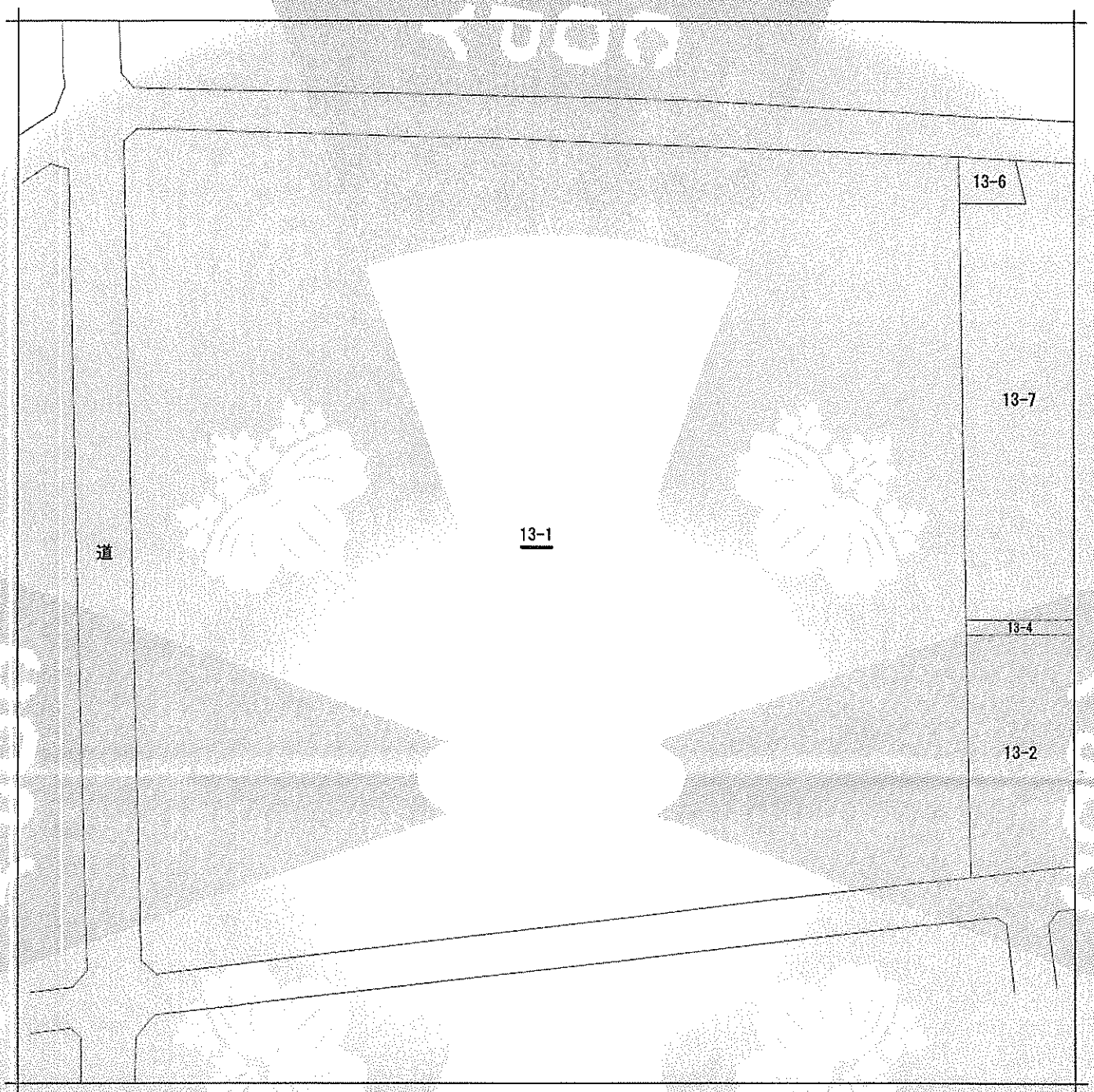
□　令和　　年　月　日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので，解錠技術者及び立会人を同行して臨場した。

□　令和　　年　月　日
目的物件は不在で施錠されていたので，立会人　　を立ち会わせ，解錠技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

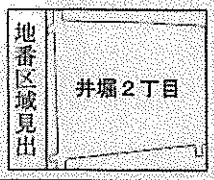
□　令和　　年　月　日
休日・夜間執行許可の提示をした。

□

（注）チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり



（注）地図に準ずる図面は，土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間，これに代わるものとして備え付けられている図面で，土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部分	所在	北九州市小倉北区井堀二丁目				地番	13番1			
出力縮尺	縮尺不明	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日				備付年月日（原図）				補記事項	方位不明	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

A４判に縮小

令和8年8月20日
福岡法務局北九州支局
登記官 [redacted]

請求番号：20-1
(1/1)

(6枚目)

公用

公用

登記年月日：昭和44年1月20日

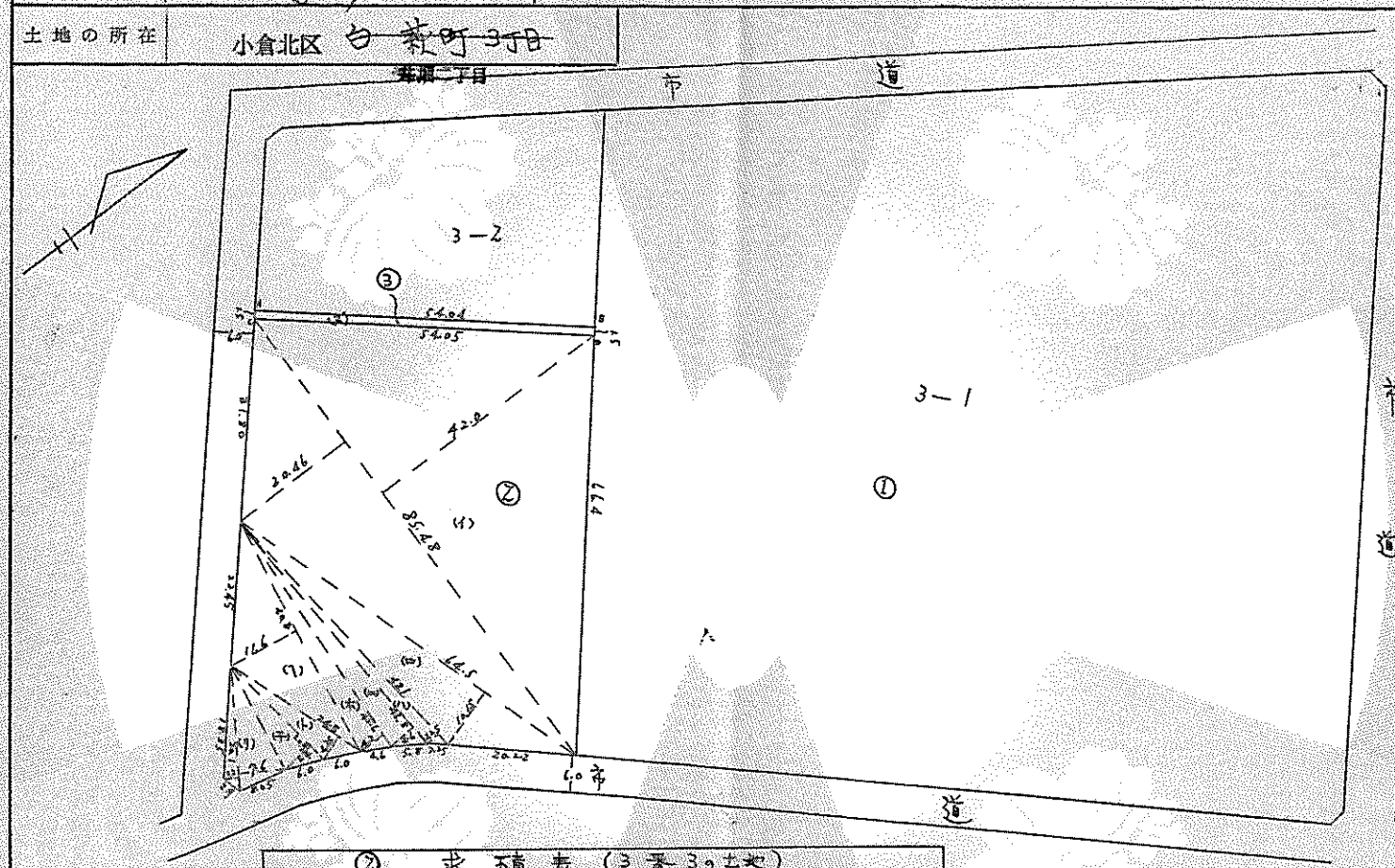
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和8年8月20日
福岡法務局北九州支局
登記官

前 3-1 後・新 13-1, 13-3, 13-4

207893

地積測量図

地番	~~3-3~~ 13-3 ~~3-4~~ 13-4 3-1
土地の所在	小倉北区 ~~白萩町3丁目~~ 茶屋二丁目



② 求積表（3番3の土地）					
符号	計算式	面積	符号	計算式	面積
(イ)	85.48 × (42.0+20.46)	5339.0808	(ホ)	20.9 × 5.4	112.86
(ロ)	64.5 × 10.15	654.675	(リ)	20.1 × (2.2+7.6)	196.98
(ハ)	48.1 × 2.25	108.225		以上合計	7381.2758
(ニ)	45.8 × 4.6	210.68		2 除	3690.6379
(ホ)	42.6 × 4.2	178.92			
(ヘ)	40.8 × 11.6	473.28			
(ト)	24.5 × 4.35	106.575			

③ 求積（3番4の土地）		
符号	梯形計算	面積
(ヌ)	(54.04+54.05)×1.5×1/2	81.0675

(注) ABとCD線は平行、CD線に対する垂線 1.5m

縮尺	1/800

（全国土地家屋調査士会連合会用紙）

昭和44年1月18日 作製年月日

作製者 [redacted]

申請人 [redacted]

S44.1.20

昭和四四年壱月弐〇日

A4判に縮小

(7枚目)

請求番号：20-3

公用

登記年月日：平成8年11月29日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和8年8月20日
福岡法務局北九州支局
登記官
[redacted]

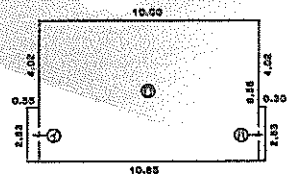
各階平面図　607509

建物図面 各階平面図

家屋番号	井堀二丁目13番 1の2の705
建物の所在	北九州市小倉北区井堀二丁目13番地1　建物番号　705

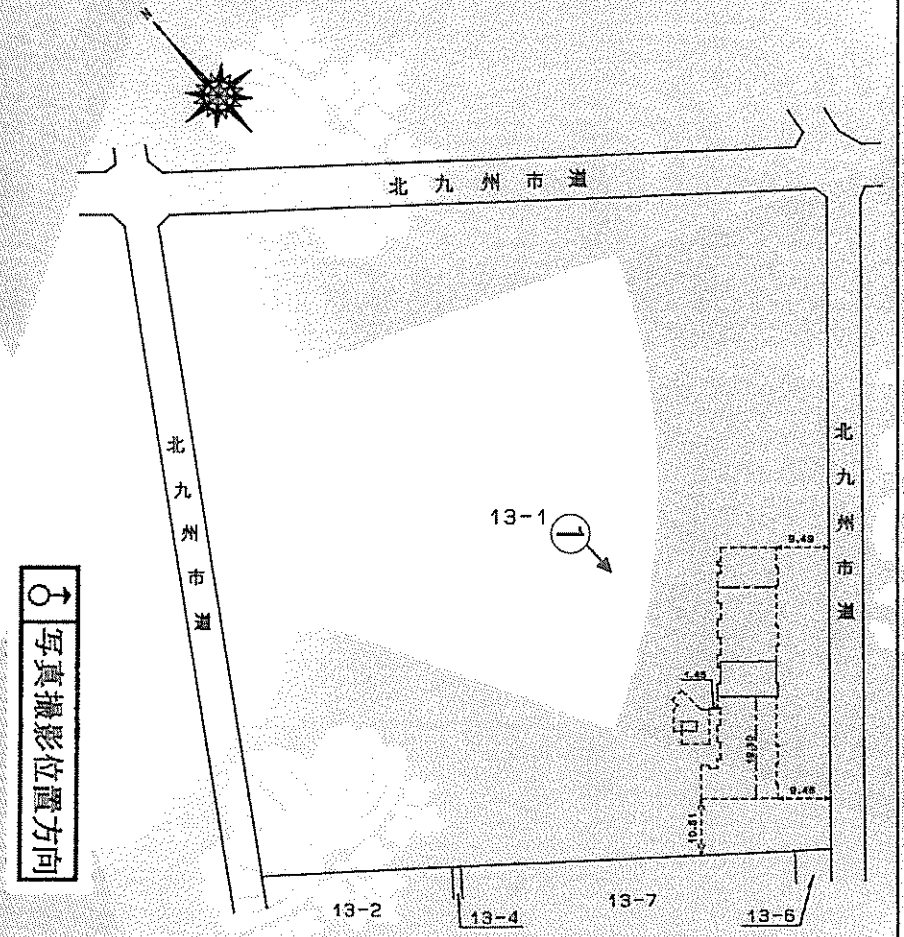
平成八年拾壱月弐九日

7階 部分 平面図



求積表

イ)	0.55	×	2.53 =	1.3915
ロ)	10.00	×	6.55 =	65.5000
ハ)	0.30	×	2.53 =	0.7590
合計				67.6505
床面積				67.65 ㎡



写真撮影位置方向

建物の存する部分　7　階

作製者	土地家屋調査士 [redacted]	縮尺	1/250	申請人 [redacted]	縮尺 1/1000

（福岡県土地家屋調査士会北九州支部）

A4判に縮小

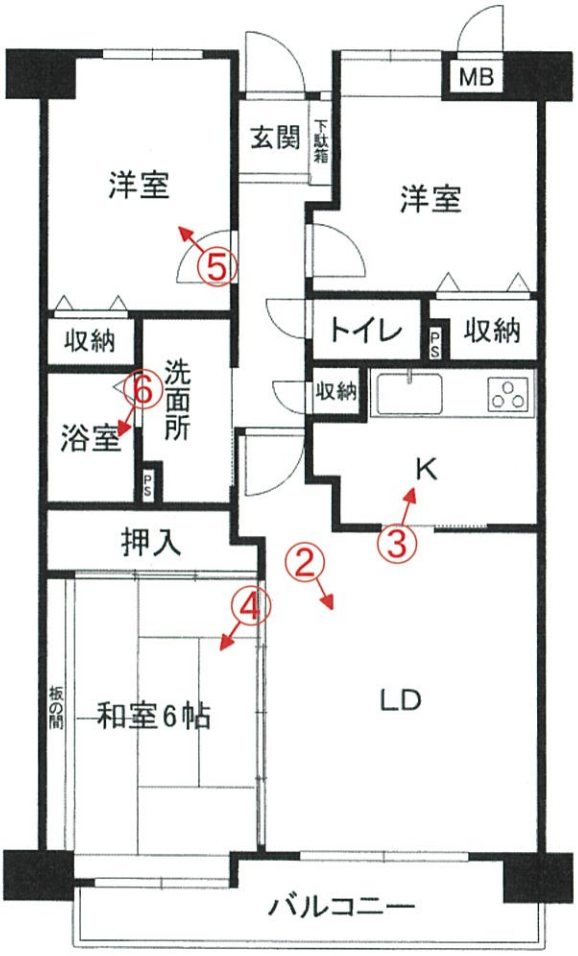
請求番号：20-2

COPY

（8枚目）

間取図

写真撮影位置方向



家屋番号:井堀二丁目13番1の2の705



No. 1

本件建物（一棟）を撮影



No. 2

本件建物の室内を撮影



No. 3

同　上



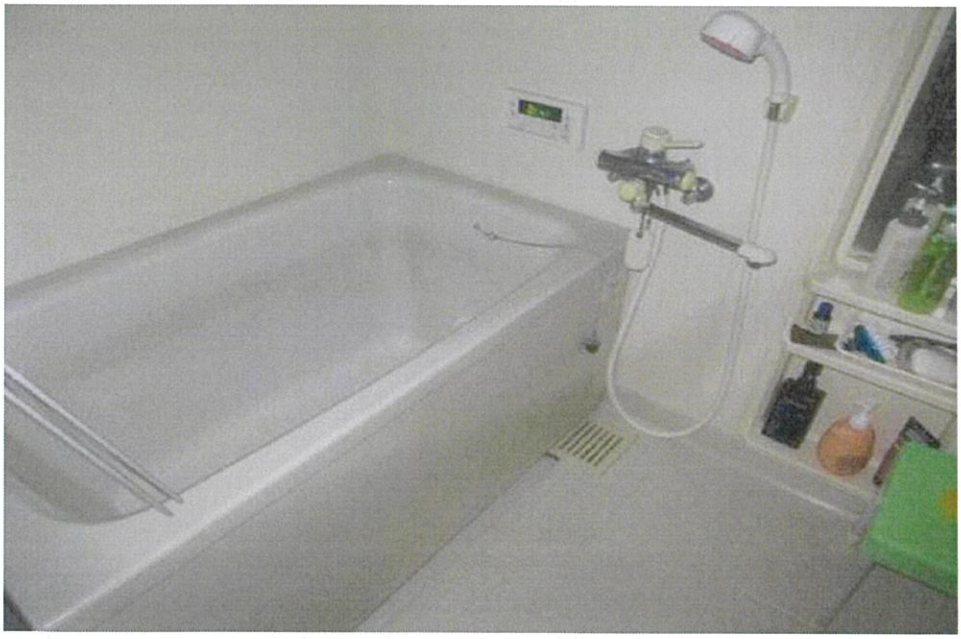
No. 4

本件建物の室内を撮影



No. 5

同　上



No. 6

同　上

令 和 8 年 （ヌ）第　30　号
令 和 8 年 9 月 7 日 現地調査
令 和 8 年 9 月 11 日 評　　価

福岡地方裁判所小倉支部　　御中

評　　価　　書

評価人　　不動産鑑定士
江　本　庸　時

第１ 評 価 額

番 号	評　価　額
1	金　12,010,000　円

第２ 評価の条件

1　本件評価は、民事執行法により売却されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

2　評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。

3　現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。

4　物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第３　目的物件

番号	所在等	登記上	現況
1	（一棟の建物の表示） 所在：北九州市小倉北区井堀二丁目13番地1 建物の名称：ディアヒルズ小倉井堀けやきガ丘2番館 （専有部分の建物の表示） 家屋番号：井堀二丁目13番1の2の705 建物の名称：705 種類：居宅 構造：鉄骨鉄筋コンクリート造1階建 床面積：7階部分　67.65 ㎡ （敷地権の目的である土地の表示） 土地の符号：1 所在及び地番：北九州市小倉北区井堀二丁目13番1 地目：宅地 地積：13,808.88 ㎡ （敷地権の表示） 土地の符号：1 敷地権の種類：所有権 敷地権の割合：353 ／ 100,000		「特記事項」欄参照

特記事項
・　建物の評価にあたっては、専有部分の床面積のほかに共用部分等も含めるため、固定資産税評価証明書記載の床面積　（75.40㎡）　を採用した。 ・　敷地権の目的である土地の数量は、現地の状況や建物の制約等により正確に確認できないが、概測により登記地積と同程度と判断されるので、登記地積を採用して評価した。

住居表示	「　北九州市小倉北区井堀二丁目1番12－705号　」

第４　目的物件の位置・環境等

１．土地の概況及び利用状況等

位置・交通 （直線距離）	ＪＲ鹿児島本線「小倉」駅の西方、約2.7km。 ＪＲ鹿児島本線「西小倉」駅の南西方、約1.9km。 西鉄バス「西南女学院下」停留所の北東方、150m。 （別添「位置図」参照）	
付近の状況	小倉北区井堀二丁目地内にマンション、一般住宅等が建ち並ぶ住宅地域である。 地価は近年上昇基調にあるが、地域環境等に大きな変化は認められず、今後も現状維持で推移すると予測される。	
主な公法上の規制等 （道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分	市街化区域
	用途地域	第１種中高層住居専用地域
	建ぺい率	60%
	容積率	200%
	防火規制	地域指定なし
	その他の規制	居住誘導区域、宅地造成等工事規制区域
画地条件	規模	13,808.88㎡
	形状	ほぼ整形　（建物図面のとおり）
	間口・奥行	約120m・約124m
	接道関係	下記のとおり、三方路地。
	その他	地勢は北西向きの下り傾斜がある。
接面道路の状況	・北東側で幅員約8mの舗装市道（建築基準法第42条第1項の道路に該当）に概ね等高に接面。 ・南東側で幅員約6mの舗装市道（建築基準法第42条第1項の道路に該当）に概ね等高に接面。 ・北西側で幅員約6mの舗装市道（建築基準法第42条第1項の道路に該当）に概ね等高に接面。	
土地利用状況等	土地利用状況は「現況調査報告書」記載のとおり。	
供給処理施設	上水道　：　あり ガス配管　：　あり 下水道　：　あり （注）敷地内への引き込みを基準とし、「あり」とは引き込みが有る場合である。	
特記事項	・現地調査、関係者等からの聴取及び官公署における公表資料を調査した範囲では、埋蔵文化財包蔵・土壌汚染をうかがわせる事実は認められなかった。	

2　建物の概況

（1）一棟の建物の概要

マンション名	ディアヒルズ小倉井堀けやきガ丘2番館
建物の用途	共同住宅　（総戸数　65戸）
建築時期及び経済的残存耐用年数等	建築年月日（登記記載）　平成8年10月24日 経過年数　約　30　年 経済的全耐用年数　約　40　年 経済的残存耐用年数　約　10　年
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根11階建 合計床面積　4,987.80　㎡（登記上）
仕様	外　壁　タイル貼、吹付タイルほか 屋　根　陸屋根 その他　特記なし
設備等	エレベータ　1基 駐車場　敷地全体で全276台分（賃貸） 集会所　あり 管理人室　あり（巡回） その他　オートロックほか
建物の品等	使用資材　普通 施工状態　普通
管理の形態等	委託管理
管理の状況	外壁の汚損のほか、一部軒下の破損等がみられ、保守管理の状態はやや劣る。
特記事項	管理会社からの聞き取りによると、大規模修繕は15年程前に行っており、今後は概ね2～3年後に予定している模様である。

（２）専有部分の概要

構　　造	鉄骨鉄筋コンクリート造1階建
位　　置	7階部分の中間区画（南東面採光）
床　面　積	登記記載　67.65㎡ 固定資産税評価証明書上　75.40㎡
間　取　り	3ＬＤＫ、バルコニー約9㎡ （別添「間取図」参照）
仕　　様	天　井　　クロス貼、合板ほか 床　　フローリング、タタミほか 内　壁　　クロス貼ほか 設　備　　電気、ガス、給排水設備等 その他　　特記なし
保守管理の状態	若干劣る（天井や壁クロス等の経年相応の汚損、タタミの撓み、床の軋み等が確認されたが、目視可能な範囲内ではそれ以外に特記すべき大きな汚損・損傷等は認められなかった。）
管　理　費　等	「現況調査報告書」記載のとおり。
専有部分の利用状況等	「現況調査報告書」記載のとおり。
特　記　事　項	・建物に附属する各種設備については、その動作を確認出来ないので、使用可能かどうかについては不明である。

第５　評価額算出の過程

本件においては、積算価格と比準価格を求め、試算価格を調整のうえ、評価額を後記のとおり決定した。

１　積算価格の試算

建物価格に敷地権価格を加算して、対象物件の積算価格を試算した。

（１）建物の価格

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて建物価格を求めた。

再調達原価(円/㎡) ア	床面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物価格(円) ア×イ×ウ
330,000	75.40	0.32	7,960,000

【注】計算結果の数値は、万円未満を四捨五入した。（以下同じ）

ア　再調達原価

間接法を適用し、同一需給圏内に存する類似建物の標準的な建築費用（マンション分譲事業において別途必要となる販売費、一般管理費、金利、利潤等の附帯費用を含む。）等と秤量して査定した。

イ　床面積

専有部分の面積のほか共用部分等の面積も反映させるため、固定資産税評価証明書記載の面積を採用した。

ウ　現価率（定額法）

減価修正にあたっては、耐用年数に基づく方法のうち定額法を採用し、それにより求めた現価率を基本として、これに観察減価法による補正を施して現価率を査定した。

現価率：{1-(1-R)×n/N}×(1+q)＝　0.33　×　0.97　＝　0.32

R ：残価率　10%

n ：経過年数 約　30 年

N ：経済的全耐用年数　約　40 年

q ：観察減価法による補正率　-3%

一棟の建物全体（共用部分）の保守管理の状態等を考慮

（２）敷地権価格

敷地権の目的である土地の敷地権価格を次のとおり求めた。

標準画地価格(円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	敷地権割合 オ	敷地権価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ
118,000	0.95	13,808.88	1.00	353 / 100,000	5,460,000

ア 標準画地価格・・ 標準地「北九州小倉北－9」の公示価格等を規準として査定した。

公示価格等　時点修正　標準化補正　地域格差　標準画地価格

$$124,000円/㎡ \times \frac{104}{100} \times \frac{100}{103} \times \frac{100}{106} = 118,000円/㎡$$

＊時点修正　：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

＊標準化補正：　角地　1.03

＊地域格差　：

街路条件		接近条件		環境条件		行政的条件		地域格差
1.02	×	0.99	×	1.05	×	1.00	＝	1.06

イ 個別格差・・・・

三方路		規模		地勢等		個別格差
1.05	×	0.95	×	0.95	＝	0.95

ウ 地　積・・・・ 登記数量による。

エ 建付減価・・・・ 建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

オ 敷地権割合・・・ 登記上の敷地権割合による。

（３）積算価格（敷地権付建物の価格）

建物価格 (円) ア	敷地権価格 (円) イ	個別格差 (階層・位置・品等程度) ウ	積算価格 (円) (ア＋イ)×ウ
7,960,000	5,460,000	1.01	13,550,000

ウ　個別格差・・・・　一棟のマンション内における階層・位置・品等、専有部分の保守管理の状態等を考量して査定した。

2　比準価格の試算

基準階の比準価格 （円/㎡） ア	個別格差 （階層・位置・品等程度） イ	専有面積 （㎡） ウ	比準価格 （円） ア×イ×ウ
225,000	1.01	67.65	15,370,000

ア　基準階の比準価格：　近隣地域及び同一需給圏内の類似地域にある同類型の区分所有建物の取引事例等を収集分析し、各種補修正及び価格形成要因の比較を行って、基準階専有部分の登記専有面積1㎡当たりの比準価格を査定した。

イ　個別格差：　積算価格と同様。

ウ　専有面積：　登記の専有面積（内法）による。

3 評価額の判定

（1）試算価格の調整

積算価格・比準価格が下記のとおり算定された。
それぞれの試算価格の有効性や当該物件の特性等を検討した結果、本件では、次表のとおりのウェイトで考慮することが妥当であると判断し、本件物件の調整後の価額を下表のとおり査定した。

	占有減価修正前の試算価格（円） ア	占有減価修正 イ	試算価格（円） ア×イ	調整割合
① 積算価格	13,550,000	1.00	13,550,000	20%
② 比準価格	15,370,000	1.00	15,370,000	80%
調整後の価格	15,010,000円			

イ 占有減価修正 ： 修正の必要は無い。

（2）評価額の判定

調整後の価格に、市場性修正及び競売市場修正を施し、さらに滞納管理費等相当額の減価並びにその他の控除減価（敷金等）を考慮して評価額を求めた。

番号	調整後の価格（円） ア	市場性修正 イ	競売市場修正 ウ	滞納管理費等相当額の減価 エ	その他の控除減価（敷金等） オ	評価額（円） （ア×イ×ウ×エ）－オ
1	15,010,000円	1.00	0.80	1.00	0	12,010,000円

イ 市場性修正：修正の必要はない。

ウ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

エ 滞納管理費等相当額の減価：代金納付に至る間の管理費等の滞納相当額を考慮する。

オ その他の控除減価（敷金等）：買受人の引受けとなるべき敷金等の預り金を控除する。

第６　参考価格資料

地価公示価格	：	標準地「北九州小倉北－9」
所在	：	北九州市小倉北区中井4丁目5番22
住居表示	：	中井4-5-1
価格	：	124,000 円/㎡　（対前年変動率　5.1%　）
価格時点	：	令和8年1月1日
地積	：	2,393　㎡
地域の概要	：	マンション、病院、住宅等が混在する住宅地域
接面街路	：	北西 側 幅員約11m 市道　北東側道
供給処理施設	：	水道、ガス、下水
位置	：	ＪＲ「九州工大前」駅の南東方、道路距離1.9km。
用途指定等	：	第１種中高層住居専用地域
		（建ぺい率 60%　、容積率　　200%　）

第７　附属資料の表示

1	位置図	2 葉
2	建物図面・各階平面図（写）	1 葉
3	間取図	1 葉
4	現況写真	2 葉

（ＢＩＴ用は位置図のみ添付。その他は現況調査報告書を参照。）

以　上

位　置　図

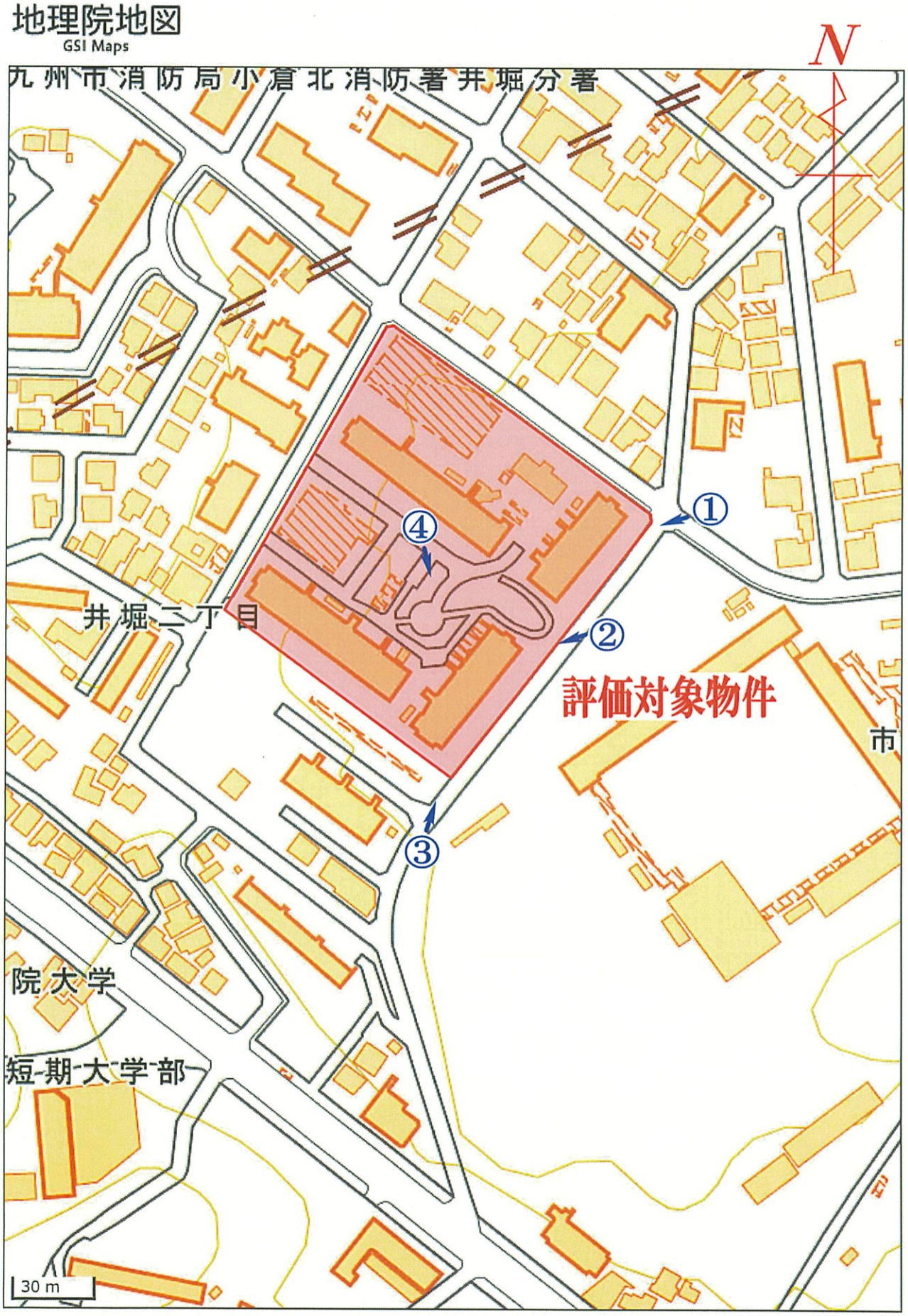
地理院地図
GSI Maps



「国土地理院　電子地形図(タイル)」より引用

●	評価対象物件
●	公示地

位　置　図



「国土地理院　電子地形図（タイル）」より引用

←○写真撮影位置